

キリスト教教育委員会のHP(<http://rakuno-ce.org>)にアクセスして事前に聖書や讃美歌の確認をしましょう。

の行いが明るみに出されるのを恐れて、光のほうに来ないからである。  
<sup>21</sup>しかし、真理を行なう者は光の方に来る。その行いが神に導かれてなされたということが、明らかになるために。」

#### 【CCCのメンバー紹介】

今回参加して下さったのは以下の方々です。

장 세영(CHANG,SEYOUNG; CCC スタッフ)

조 예은(JO,YEEUN; CCC 協同スタッフ)

권 희연(KWON,HEEYEON; 培材大学、広告写真映像学科、4年)

이 성우(LEE,SEONGWOO; ハンバツ大学、建設環境工学科、3年)

김 선민(KIM,SEONMIN; 弘益大学、グローバル経営学科、3年)

최 예은(CHOI,YEEUN; 培材大学、建築学科、3年)

노 선래(NOH,SUNRAE; ハンバツ大学、産業デザイン学科、2年)

김 영준(KIM,YOUNGJUN; ハンバツ大学、化学生命工学科、2年)

김 해성(KIM,HAESEONG; ハンバツ大学、機会工学科、1年)

류 성웅(RYU,SUNGWOONG; ハンバツ大学、視覚デザイン学科、1年)

礼拝後2階集会室で交流茶話会を行います。

#### 【CCCの意味について】

Campus Crusade for Christという団体名は、誤解を生む可能性があります。それは、Crusadeが十字軍を意味するからです。しかしこれは、50年前の英語の感覚ではmovementに近いニュアンスで使用される語でした。Campus Crusadeには、暴力的意味合いは含まれていないことに注意が必要です。現在では誤解を生まないために、別の団体名を採用する国が増えてきました。韓国CCCは、当然この団体が設立された当時のmovementといった意味合いでCrusadeという語を使用しています。

#### 【次回の礼拝】

次回の大学礼拝は、7月17日(火)午前10時40分～、奨励者は小林昭博先生(宗教主任・循環農学類キリスト教応用倫理学研究室准教授)です。

#### 【前回の礼拝】

学生 201名 教職員他 13名 計 214名

## 【大学礼拝週報】2018年度第13号(後学期第13号)

2018年7月10日(火)午前10時40分

酪農学園大学 黒澤記念講堂

### 《大学礼拝》

司 式 高橋優子(キリスト教学教員)  
奏 楽 佐藤理恵(野幌教会員)  
讃美指導 相原晴伴(循環農学類教員)

前 奏 「主キリスト、神のひとり子よ」(J. C. バッハ作曲)

祈 り

さんび (God Bless You)

CCC (Campus Crusade for Christ) によるプログラム

Black Light 「君のために」

Worship Dance 「あなたがいるから、そう！」

証 し (Kwon, Heeyeon)

合 唱 「その愛」

さんび (互いに愛し合い)

報 告

後 奏 「神、家をかえりみたまわずば」(ツイップ作曲)

#### 【本日の聖書】ヨハネによる福音書3章16節

<sup>16</sup>神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。独り子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。

<sup>17</sup>神が御子を世に遣わされたのは、世を裁くためではなく、御子によって世が救われるためである。<sup>18</sup>御子を信じる者は裁かれない。信じない者は既に裁かれている。神の独り子の名を信じていないからである。<sup>19</sup>光が世に来たのに、人々はその行いが悪いので、光よりも闇のほうを好んだ。それが、もう裁きになっている。<sup>20</sup>悪を行なう者は皆、光を憎み、そ